

第13回  
**千葉県私学振興大会**  
~私学教育を考える集い~

平成28年度



日 時

平成28年10月8日(土) 午後2時～4時

会 場

幕張メッセ 国際会議場 2階 コンベンションホール  
千葉市美浜区中瀬2丁目1番

主 催

**千葉県私学振興大会 実行委員会**

一般社団法人千葉県私立中学高等学校協会・千葉県私立小学校協会・  
千葉県私立小・中・高等学校保護者会連合会

協 賛

公益財団法人千葉県私学教育振興財団・千葉県私立大学短期大学協会・  
一般社団法人千葉県専修学校各種学校協会・一般社団法人全千葉県私立幼稚園連合会

後 援

日本私立中学高等学校連合会・日本私立小学校中学校高等学校保護者会連合会

# 次 第

司 会 千葉県私立中学高等学校協会 副会長 高橋邦夫  
副会長 讀岐谷真一

1, 開会の辞 千葉県私立中学高等学校協会 副会長 福中儀明

2, 主催者代表挨拶 千葉県私立中学高等学校協会 会長 大羽克弘  
〔情勢報告〕

3, 平成28年度全国高等学校総合体育大会・中国総体 優勝・準優勝選手の紹介  
東京オリンピックちばジュニア特別強化指定選手 紹介

4, 保護者代表挨拶 千葉県私学保護者会 宇佐見明子

5, 来賓挨拶 千葉県知事 森田健作様

千葉県議会議長 宇野裕様

千葉県選出国會議員

文部科学大臣 松野博一様

自由民主党教育再生実行本部長 櫻田義孝様  
自由民主党千葉支部連合会会長

千葉県議会議員代表 河上茂様  
自由民主党千葉県支部連合会幹事長  
自由民主党千葉県私学振興議員連盟会長

6, 来賓紹介

7, 祝電披露

8, 大会決議案採択 千葉県私立中学高等学校協会 副会長 西村清

9, 閉会の辞 千葉県私立小学校協会 会長 平田史郎

# 大 会 決 議 (案)

千葉県私学振興大会は、本年、第13回を迎えました。この間、森田健作千葉県知事、自由民主党私学振興議員連盟の県議会議員をはじめとする多くの方々のご理解で、経常費助成額が全国平均を超えたことを心から感謝申し上げます。

このたび、私学教育に深いご理解のある松野博一先生が文部科学大臣に就任されました。心からお喜び申し上げるとともに、国においても県においても「公教育の一翼を担う私学」の経営健全化のために、一層のご支援をいただきたくお願ひいたします。

さて、千葉県の私立学校はそれぞれ創立者の掲げた建学の精神と独自の教育理念に基づいて、新しい時代に対応する特色ある教育を積極的に展開し、有為な人材を育成してきました。千葉県に生まれ育つ子どもたちへのこの貢献を、私たちはこれからも責任をもって遂行して参ります。

昨年2月に策定された「第2期千葉県教育振興基本計画」では、高校教育の振興について「特に、高校教育においては、今後の生徒数の推移、高校の設置状況などを踏まえ、公私協調・共存して更なる充実に努めることが求められています」と謳われています。

しかし、現況では、公立高校優位の定員設定によって私立高校の半数以上は募集定員の確保ができず、厳しい経営環境にあります。子どもたちの生命を守り安全を確保することを目的とする耐震改築・改修事業への国の補助についても、私立学校は国公立学校と同水準の措置を受けておりません。

就学支援金は平成26年度から新制度のもとに公立高校と一本化され、低所得世帯への支援の拡充が図られました。しかし、新制度のもとでも保護者の大半が無償となる公立高校に対して、私立高校では年間数十万円の学校納付金が必要となり、保護者には経済的負担が重くなっています。

教育は「国家百年の計」です。「自分にふさわしい高校」は、校風や教育の特色を吟味して選ぶものです。「負担額の多寡」で進路先を決定することになってはなりません。国及び県は教育基本法の趣旨を深く理解して、私公間に存在する様々な格差の是正に努めてください。ここに、私たちは次の4項目が早期に実現することを強く要望します。

## 記

1. 第2期千葉県教育振興基本計画に則り、私公の協調・共存を踏まえた教育立県を推進すること。
2. 中学校及び高校における私公間の学費格差を是正して、「保護者の経済的負担」の軽減を図ること。
3. 「私学経営の健全化」を図るために、全国平均額を超える経常費助成の堅持に努めること。
4. すべての私立高校が募集定員を確保して経営の健全化が図れるように、私立高校と公立高校の適正な配置を実現すること。

以上、決議する。

平成28年10月8日

千葉県私学振興大会